

福井県感染症発生動向調査速報

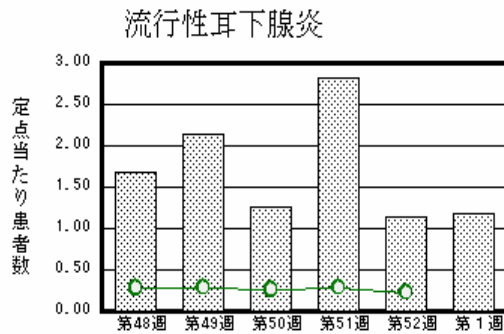
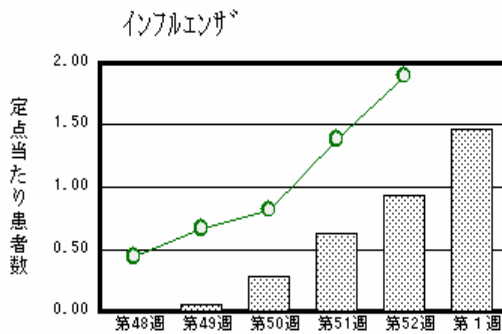
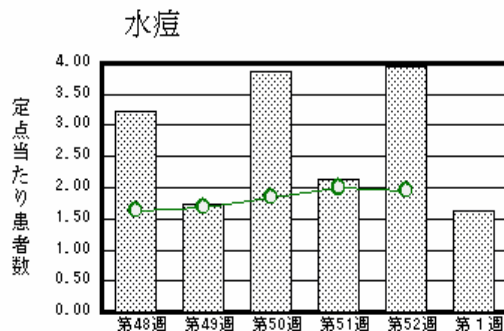
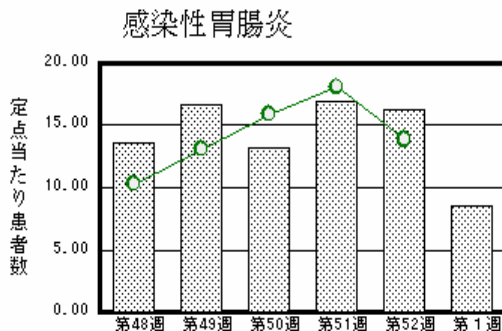
<<平成26年>>

<週報> 第1週 (平成25年12月30日～1月5日)
 <月報> 12月 (平成25年12月1日～12月31日)

発行日：平成26年1月8日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎188名(8.55名) 水痘36名(1.64名) インフルエンザ47名(1.47名) 流行性耳下腺炎26名(1.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎19名(0.86名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(188名) インフルエンザ(47名) 水痘(36名) 流行性耳下腺炎(26名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(19名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は188名です。定点当たり報告数は減少しました(16.23名 8.55名)。地域別にみると、福井地区14.29名、丹南地区11.20名、坂井地区4.67名、二州地区4.67名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は減少しました(3.95名 1.64名)。地域別にみると、若狭地区6.50名、奥越地区2.00名、丹南地区2.00名、福井地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は47名です。定点当たり報告数は増加しました(0.94名 1.47名)。地域別にみると、福井地区3.09名、若狭地区1.67名、丹南地区0.75名、二州地区0.50名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は26名です。定点当たり報告数は増加しました(1.14名 1.18名)。地域別にみると、二州地区3.67名、福井地区1.57名、丹南地区0.80名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2013年第50週号(12月9日～12月15日)要点

発生動向総覧	<第50週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <11月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<保育所における腸管出血性大腸菌感染症集団発生事例の増加> 2013年の感染症発生動向調査において、腸管出血性大腸菌感染症の保育所における集団発生の増加が観察されている
病原体情報	感染性胃腸炎関連ウイルス2013/14シーズン
速報	今インフルエンザシーズンの初めに経験したA(H1)pdm09亜型ウイルスによる健康成人の重症インフルエンザ肺炎症例について - 札幌
海外感染症情報	鳥インフルエンザA(H5N1)に感染した患者の発生状況について / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / 鳥インフルエンザA(H7N9)の患者が発生しています
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html
 「感染症週報全国版の要点」は、平成26年1月8日現在で最新のものです。

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成26年 第1週 平成25年12月30日(月)～平成26年1月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	³ 全国(51週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	34 3.09		2 0.50	5 1.67		6 0.75	47 1.47	30 0.94	6824 1.39
小児科 (22)	1 R5ウイルス 感染症	5 0.71		1 0.33		2 1.00		8 0.36	21 0.95	4087 1.30
	咽頭結膜熱		4 1.33				3 0.60	7 0.32	14 0.64	2518 0.80
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	2 0.67	2 0.67		2 1.00	5 1.00	19 0.86	66 3.00	7460 2.38
	感染性胃腸炎	100 14.29	14 4.67	14 4.67	4 2.00		56 11.20	188 8.55	357 16.23	56611 18.07
	水痘	7 1.00	2 0.67		13 6.50	4 2.00	10 2.00	36 1.64	87 3.95	6256 2.00
	手足口病	4 0.57				2 1.00		6 0.27	18 0.82	1129 0.36
	伝染性紅斑								1 0.05	315 0.10
	突発性発しん	1 0.14	1 0.33				1 0.20	3 0.14	8 0.36	1486 0.47
	百日咳									29 0.01
	ヘルパンギーナ								4 0.18	105 0.03
流行性耳下腺 炎	11 1.57		11 3.67			4 0.80	26 1.18	25 1.14	919 0.29	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.01
	流行性角結膜 炎							2 0.67		484 0.71
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33		7 0.01
	無菌性髄膜炎									20 0.04
	マイコプラズマ肺 炎									153 0.33
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									16 0.03
	2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									39 0.08
	インフルエンザ(入院 患者数)	1 0.50						1 0.17		70 0.15

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

- (注) 1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
 2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。
 3は、平成26年1月8日現在で最新のものです。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第1週 平成25年12月30日(月)～平成26年1月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	1 RSウイルス感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	5			2		1						～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	2	1		7	2			2				～11ヶ月									
1歳	1	1歳	1		1	23	8	1		1			1	1歳									
2歳		2歳		1		15	8	1					3	2歳									
3歳	1	3歳		2	3	33	5						1	3歳									
4歳		4歳		1	5	18	7	1					8	4歳									
5歳		5歳		1	3	12	3						6	5歳									
6歳	1	6歳			1	10							4	6歳									
7歳		7歳		1	1	10							3	7歳									
8歳		8歳				4	1	1						8歳									
9歳	1	9歳			2	12	1							9歳									
10～14歳	2	10～14歳			3	18								10～14歳									
15～19歳	3	15～19歳				11		1						15～19歳									
20～29歳	13	20歳以上				13	1							20～29歳									
30～39歳	8													30～39歳			1						
40～49歳	8													40～49歳									
50～59歳	7													50～59歳									1
60～69歳	2													60～69歳									
70～79歳														70歳以上			1						
80歳以上																							
合計	47	合計	8	7	19	188	36	6		3			26	合計			2						1
前期計	30	前期計	21	14	66	357	87	18	1	8		4	25	前期計		2							
当期間/前期	1.57	当期間/前期	0.38	0.5	0.29	0.53	0.41	0.33		0.38	***		1.04	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	***
増減数	17	増減数	-13	-7	-47	-169	-51	-12	-1	-5		-4	1	増減数		-2	2						1

(注) 1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

(注) 2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成25年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネクター感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	4			3	1	2	2		7	5	2					
坂井	1	1			1					1	1	0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1					1				1	1	1					
合計	5	5			4	2	2	2		9	6	6	21	6			27
前期計	5	1		1	7	3	4	2		7	11	6	21	15			36
当期間/前期		5	***		0.57	0.67	0.5	1	***	1.29	0.55		1	0.4	***	***	0.75
増減数		4		-1	-3	-1	-2			2	-5			-9			-9

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネクター感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	2.00			1.50	0.50	1.00	1.00		3.50	2.50	2					
坂井	1	1.00			1.00					1.00	1.00	0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1					1.00				1.00	1	1					
合計	5	1.00			0.80	0.40	0.40	0.40		1.80	1.20	6	3.50	1.00			4.50
全国11月	972	1.00	1.13	0.28	0.44	0.28	0.19	0.65	0.17	2.21	1.93	472	3.28	0.55	0.06	0.01	3.90

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	薬剤耐性アシネクター感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳														1			1
1歳~4歳														1			1
5歳~9歳																	
10歳~14歳																	
15歳~19歳														1			1
20歳~24歳																	
25歳~29歳		1						1		2							
30歳~34歳		1								1							
35歳~39歳		1						1		1	1						
40歳~44歳		1			3			1	1	2	4						
45歳~49歳						2				2							
50歳~54歳													1				1
55歳~59歳																	
60歳~64歳		1			1					1	1		1	1			2
65歳~69歳													2				2
70歳以上													17	2			19
合計		5			4	2	2	2		9	6		21	6			27
前期計		1		1	7	3	4	2		7	11		21	15			36
当期間/前期		5	***		0.57	0.67	0.5	1	***	1.29	0.55		1	0.4	***	***	0.75
増減数		4		-1	-3	-1	-2			2	-5			-9			-9

***は前期計が 0 のとき